

# 関西P2Mセミナー速報

2017年5月26日

日本プロジェクトマネジメント協会  
副理事長 佐藤 義男

# 関西P2Mセミナー開催

- 開催日時: 2017年5月12日(金)  
京都市国際交流会館イベントホール
- 主催: 特定非営利活動法人 日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)
- 後援: 経済産業省、一般財団法人エンジニアリング協会、特定非営利活動法人ITコーディネート協会
- 特徴
  - － 「未来の扉を拓くイノベーション～PM力で実現する新たな価値共創～」をテーマに、4つの講演が行われた。
  - － 大会参加者は昨年を大幅上回る(総数120名超)。



# 講演概要

## 講演1:「オムロンの事業創造の歩みと今後のチャレンジ」～事業会社とベンチャーとの相補的な関係による事業創出の可能性～、小澤尚志氏／オムロンベンチャーズ

これまでオムロンは、FAの礎を築き他分野に広めた事業創出(ヘルスケア事業、パワーコントロール事業、)を行い、「もの」を作るだけでなく、社会課題の解決が大切なことを学んだ。現在、ベンチャー企業との連携によるオープンイノベーションに取り組んでいる。実施方法としては、CVC(コーポレート・ベンチャーキャピタル)でベンチャー企業に出資し、共創している。そして、オムロン「コトチャレンジ」について、事例を含めて説明があった。

## 講演2:「オール地元!“超”地域密着型の官民連携大型プロジェクト」～西尾市方式による公共施設再配置の推進～、松井晋一郎氏／西尾市議会議員、加藤昌孝氏／エリアプラン西尾、鈴木貴之氏／西尾市資産経営戦略局主幹、モデレータ 欄所敏勝氏／PMAJ PMR代表幹事

市町村合併による公共施設再配置プロジェクトを官民連携事業(PFI事業)で推進した。西尾市方式のPFI事業は日本初であり、本講演では、生みの苦しみについて「プロジェクト推進の考慮点」、「議会での合意形成」、「複数異業種企業との連携」について、会議形式で報告がなされた。

### **講演3:「デザインを活かした今後のビジネス改革の進め方」～日本独自の新たな価値創造と**

**ideas innovationの未来を目指して～、木下依子／株式会社YORI YORI**

「デザイン＋マーケティング」の観点から、デザインとは何か？ 人間に求められるもの（プロデュースする、Why「何故そうするのか？」を明確にする、本質は何か、美しいものへと流れる、女性の時代）、それを生み出していく原動力について、説明した。特に、原動力ではクリエイティブカ、クリエイティブは「デザイン思考」を活用する、とする説明は好評だった。

### **講演4:「月曜日が楽しみな会社にしよう！」～全体最適のプロジェクトマネジメント～、**

**岸良裕司氏／ゴールドドラットコンサルティングジャパン**

TOC(全体最適のマネジメント理論)は、いかにモチベーションを向上し、プロジェクト力を高めるかについて、事例を通して紹介した。オムロンの事例では「マネジメントが変わると全社の成果が出る」、マツダの事例では「エンジン開発のボトルネックに対して、働き方改革があったからブレークスルー出来た」という解説は説得力があった。さらに、「やらないことを決める」と、月曜日が楽しみな会社になるという。